

# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、15名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

## 台風第19号を教訓に風水害への対策を

大沢 えみ子(日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

### ◆風水害への各種備えは

- ①今年の台風対応について総括と課題は。
- ②避難準備・高齢者等避難開始が出た時点で避難できる「福祉避難所」が必要ではないか。
- ③多数の避難者が出た実態を踏まえ、避難所の確保など、風水害を想定した具体的計画が必要ではないか。



水位があがった  
狭山台図書館の調整池

**危機管理監** ①現地災害対策本部の職員配置を、避難所の長時間の運営に備えて交代制とした。また、情報を伝達するにあたってはプッシュ型の情報発信を行うとともに、災害対策本部にコールセンターを設置し、問い合わせ対応の効率化を図った。課題としては、避難する際の装備、非常持出品を準備しておくことを周知すること、避難者用の駐車場の確保、ペット同伴の避難者への対応などである。

②医療機器を常時使用しているなどの重度の障害がある方は、直接福祉避難所に避難するほうが好ましいと考えられるため、福祉避難所の開設について改めて検討していきたい。

③現在、指定避難所の管理運営マニュアルを作成中で、台風第19号の際の避難所の開設、人員確保の検証を踏まえ、また、地域の特性やニーズを踏まえながら、当該マニュアルの内容をまとめていくことで、風水害にも対応していきたい。

その他のテーマ ▶ペット同行避難の基準を ▶「スフィア基準」の採用を ▶災害派遣の人材登録制度を

## 市長の動静は、慎重に行うべきでは

金子 広和(はつらつ創造)



録画配信の  
2次元コード

### ◆複数職員は市長発言を干渉と認識か

市長は、11月5日に開催した『庁議』の中で、議会や議会事務局に対して、明らかに干渉と受け取れる発言をしたと、複数の職員から耳にしているが、真相は。

**市長** 庁議は、自由闊達な意見交換があつてしかなるべきだが、指摘にあるような干渉と言われるような発言はなかったと認識している。何をもちょう干渉と捉えるかは、それぞれの判断に基づくものと考えます。

### ◆市所有である写真の個人使用はいかがか

市公式SNSと同様な写真が、市長個人のSNSにも投稿されているが、公的なものと推察できる写真を個人的に流用することへの考えは。

**総合政策部長** 市長がみずからのSNSユーザーに向けて写真を掲載することは問題ないものと捉えており、個人的な流用にも当たらないものと考えている。

### ◆風水害発生時、市長は市役所に駆け付けるべき

令和元年9月11日発生の大雷雨の被害は、『狭山市地域防災計画』に含まれる災害であるとの答弁だが、災害発生時間帯の市長の所在は。

**危機管理監** 市役所から夕方5時頃に一時帰宅した後、自宅前の水路から雨水が漏れ出し、車両の通行に支障があることから、近所の方とともに集水ますの清掃作業を行い、復旧作業にあつていた。



9月11日のあふれる  
久保川

## 企業誘致の効果とさらなる誘致に向けて!

土方 隆司(新政みらい)



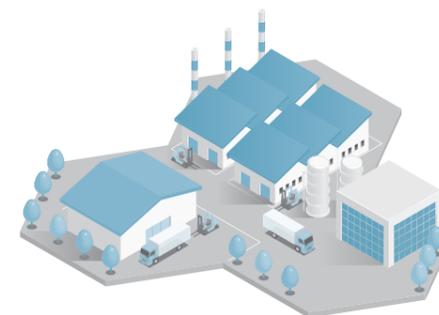
録画配信の  
2次元コード

### ◆企業誘致

- ①企業を誘致することによる効果は。
  - ②企業からの納税額による市民の賦課税額への影響は。
  - ③さらなる企業誘致に向けた市長の所信は。
- 環境経済部長** ①人口の移入や地域経済の活性化や、法人市民税や固定資産税などの増収も見込まれる。また、新たな雇用機会の創出など地域社会に大きなメリットがもたらされると考えている。
- ②市民が納付する市税の各税目の税率や算定基準は、それぞれ地方税法や税条例などに基づいて決められているものであり、これらは企業から納付される税額の多寡により変動するものではない。

**市長** ③本市には、川越狭山工業団地と狭山工業団地の2つの工業団地を有し、製造品出荷額等が県内上位の都市として発展してきた。

企業が立地することで、法人市民税や固定資産税などの税収の増加、雇用機会が創出される、人口減少や少子高齢化の抑制など、さまざまな効果と、大きなメリットがもたらされることから、引き続き積極的に企業誘致に取り組んでいく。



その他のテーマ ▶防災体制の強化に向けて

## ごみの減量化とリサイクルの推進で清掃コストの削減を!

内藤 光雄(新政みらい)



録画配信の  
2次元コード

### ◆清掃費用(清掃コスト)の推移

近年の清掃費及び一人当たりの清掃コストの推移は。

**環境経済部長** 清掃費は平成26年度の20億8,555万4,000円に対し、30年度は23億2,970万8,000円と11.7%増加している。また、一人当たりは26年度の1万3,531円に対し、30年度は1万5,402円と13.8%増加している。

### ◆全国的に増加傾向にあるごみ収集の有料化

- ①ごみ収集有料化のメリットとデメリットは。
  - ②今後のごみ収集有料化についての見解は。
- 環境経済部長** ①メリットは、有料化により市民がごみの減量や分別の徹底を強く意識するようになり、ごみの排出抑制とリサイクルが促進さ

れ、これによりごみ処理量の減少とごみ処理経費の削減が図られることで、ごみ処理施設の延命化につながることを期待できる。デメリットは、市民に新たな負担を強いることのほか、ごみの不法投棄やコンビニエンスストアなどのごみ箱への不適正な排出などの増加が予想される。

**市長** ②ごみの減量化が国際的な取り組みとして求められていることや、ごみの排出抑制やリサイクルの促進が一層進み、これが持続可能な循環型社会の形成に寄与するという視点などを念頭に置く必要がある。また、市民生活に与える影響も大きいことから、社会経済情勢や近隣市町の動向などを総合的に勘案して、慎重に検討していく必要があると考えている。



将来的に清掃  
コストの削減を

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご案内いたします。お問い合わせは、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313